

平成28年度一般会計事業報告

持続可能な社会の実現に向けて、環境を考えて行動する地域社会の構築を目指し、平成28年度は、環境意識の普及啓発、環境保全の実践活動の推進及び環境情報提供などの各種事業を関係機関・団体との連携強化を図りながら取り組みました。

特に、地球温暖化をはじめとする環境問題に対する全県的な意識の高まりを一層進めるため、全県民によるゴミ回収活動「県内一斉ふるさと美化活動」や、幼稚園や保育所、学校、地域団体が開催する学習会等に講師を派遣する「環境サポーター派遣事業」、環境ボランティア団体等への活動を支援する「環境学習活動助成事業」などを行いました。

この結果、「県内一斉ふるさと美化活動」の参加者や「環境学習活動助成事業」及び「こどもエコクラブ」活動支援事業の活用件数などが昨年並みで推移しており、多くの県民の方に環境意識の高揚と環境保全活動の推進が図られました。

1 環境意識の普及啓発

(1) 地球温暖化防止セミナー [決算見込額 30千円] ⇒ [決算額 29,725円]

各地域において、地球温暖化防止活動がより一層普及推進されるようセミナーを開催しました。

○ 実績 1回 (昨年 2回)

開催日	場所	参加者	内容
4月24日(日)	東脊振健康福祉センター「きらら館」	120人	実演及び指導「吉野ヶ里町健康福祉フェスタにおける環境啓発(木の実や葉っぱを利用した工作)」

(2) 環境サポーター派遣事業 [決算見込額 1,563千円] ⇒ [決算額 1,562,783円]

県民一人ひとりの環境に配慮したライフスタイルの実践を促すため、幼稚園、小中学校、民間の団体等が主催する環境保全に関する学習会や観察会に、指導者として環境サポーターを派遣しました。

○ 派遣回数 102回 (昨年 96回)

○ 経費 環境サポーターに係る謝金及び旅費を支給

○ 主な内容 楽積み木、みどりのカーテン、新聞紙でエコバッグ、環境紙芝居等

(3) 環境配慮商品購入運動推進事業 [決算見込額 149千円] ⇒ [決算額 148,985円]

循環型社会づくりや地球温暖化対策についての意識を高め、自主的な取り組みを促進するため、グリーン購入等の講演会を開催しました。※佐賀県(循環型社会推進課)との共催

○ 開催日 平成29年1月24日(火)

○ 開催場所 ホテルニューオータニ佐賀(佐賀市)

- 講演内容 環境にやさしい生活セミナー
 - ①「買い物から社会を変える」
～わたしたちにできる環境と社会を大切にしたい買い物法とは～
(講師) NPO 法人 環境市民 理事 下村 委津子 氏
 - ②「家庭から始めるごみ減量と3R」
(講師) ごみ減量ネットワーク 代表 北井 弘 氏

2 環境保全の実践活動の推進

(1) 県内一斉ふるさと美化活動事業 [決算見込額 741 千円] ⇒ [決算額 740,498 円]

快適な生活環境の確保と県民一人ひとりの実践活動への参加を促進するため、県内一斉ふるさと美化活動を実施しました。※佐賀県、各市町との共催

- 実施期間 平成 28 年 4 月～6 月
- 内 容 ごみ袋 (112,950 枚) の作成、配布
- 参加者数 約 130,000 人 (昨年 約 140,000 人)
- 収集ごみ量 可燃ごみ 約 212 トン 不燃ごみ 約 150 トン
(昨年 可燃ごみ 約 224 トン 不燃ごみ 約 145 トン)

(2) 環境学習活動助成事業 [決算見込額 1,297 千円] ⇒ [決算額 1,296,756 円]

県内の個人や団体による環境保全に関する学習活動（講演会、研修会等）の実施に対し、事業費の一部を助成しました。

- 助成額 事業費 100,000 円以下 → 事業費 - 5,000 円
事業費 100,000 円超 → 95,000 円 + (事業費 - 100,000 円) × 0.5
ただし、限度額 150,000 円
- 助成団体数 11 団体 (昨年 12 団体)

助成団体	活動内容
佐賀県地域婦人連絡協議会	環境フェスタ(EM 活性液や粉石けん等の使い方を学ぶ)
有田町消費者グループ協議会	廃棄物処理施設等の見学会
佐賀県協同組合女性連絡会	第 27 回水と環境を守ろう協同組合女性のつどい
NPO 法人 元気・勇気・活気の会	有機物の堆肥化及びアースラブ母材の作り方の講座
社会福祉法人 鳥栖市社会福祉協議会	児童センター小学生夏休み教室(太陽光発電等の学習)
NPO 法人 伊万里はちがめプラン	環境フォーラム(資源循環による環境保全、生ごみ堆肥化など)
海浜館	エネルギーを作ったら分かる家庭の省エネ
ネイチャー佐賀	自然観察指導員フォローアップ研修会 in 北山
自然と暮らしを考える研究会	夏休みリバーズスクール(川の安全・環境学習支援)
あおぞら教育プランニング	自転車&木の枝でエネルギー体験教室
特定非営利活動法人 温暖化防止ネット	クリーンエネルギー研修エコツアー(施設視察会)

(3) 「こどもエコクラブ」活動支援事業 [決算見込額 239 千円]⇒[決算額 238,315 円]

将来を担う子どもたちの環境保全に対する自主的な実践活動を支援するとともに、「こどもエコクラブ」の普及・活性化を図るため、「こどもエコクラブ」の活動費の一部を助成しました。

○ 助成額 1クラブあたり 20,000 円 (上限)

○ 助成クラブ数 12クラブ (昨年 14クラブ)

助成団体名	活動内容
鍋島幼稚園おひさまハウスエコクラブ	ゴーヤ、赤インゲンで緑のカーテンづくり
ロビズエコクラブ	クラブピア苗を用いた運動場の緑地化
なかざとエコクラブ	季節ごとの野菜を育て、その収穫を体験
おおやま保育園	ゴーヤで緑のカーテンづくり
筑水エコキッズ	グリーンカーテンづくり、廃材でテーブルづくり
三里放課後児童クラブ	有機肥料づくり、野菜等の栽培及び成長観察
御船児童クラブ ひかりっこ にじ組	きゅうり、レタス、芽キャベツの成長観察
御船児童クラブ ひかりっこ そら組	アサガオ、きゅうりで緑のカーテンづくり
児童クラブ あおぞら教室	各種野菜の栽培、緑のカーテンづくり
自然と親しむ教室	季節ごとの野菜を育て、その収穫を体験
やまとチャレンジクラブ	NPO 法人 温暖化防止ネットの講師による環境学習
こどもラムサール観察隊	干潟野鳥の観察、節水・節電による菓子づくり

(4) 佐賀県「ストップ温暖化」県民運動顕彰事業 [決算見込額 48 千円]

⇒ [決算額 47,687 円]

県内の地域、学校又は事業所等において、環境保全、環境美化、自然環境保護、その他環境意識啓発に関わる活動を行い、「ストップ温暖化」県民運動の推進に貢献のあった団体・個人の活動を顕彰しました。

○ 表彰 4団体・1個人

株式会社 佐賀クリーン環境

株式会社 神近建設

一般社団法人 佐賀県薬剤師会

えこいく (佐賀環境フォーラム環境教育班)

中村 孝利

3 環境情報提供の充実

(1) ホームページ等による情報提供事業 [決算見込額 117 千円]

⇒ [決算額 113,666 円]

推進会議の事業内容や環境情報の提供のため、インターネットによるホームページの整備・運用を行い、実践活動の促進に向けた情報提供を行いました。

4 事務局活動費

[決算見込額 2,463 千円] ⇒ [決算額 2,450,569 円]

(1) 賛助会員の募集活動

推進会議の目的等をより広く県内の企業、団体、個人を対象にPRし、推進会議の目的に賛同していただく賛助会員の募集に必要な経費

(2) 推進会議の運営事務費

事業推進に必要な郵便料、振込手数料、会場使用料等

(3) 事務局職員賃金

推進会議における会計、文書発送等の事務のため職員1名を雇用